



ふくろう通信

第49号
2018年 4月 1日
自然博物館 ねいの里

ねいの里の 早春の息吹

ねいの里で早春と言うにはまだ早い2月に、積雪があるにも関わらず活動を始める動植物があります。今回はそんな動植物をいくつか紹介します。



(今年の開花確認：2月14日)

『マンサク』

2月中旬、春の訪れを予感させるように咲き始めます。ねいの里にあるものは、日本海側の多雪地に適応したタイプでマルバマンサクと言います。マンサクという名は、花をたくさん付けるので

「豊年満作」や、一番先に「まず咲く」が訛ったという説があります。マンサクは材質が粘り強く折れにくいので、古くから生活の中で利用されてきました。身近では雪の上を歩くときの輪かんじきの材料にします。また、マンサクの別名を「ねそ」と言い、捻りながらほぐして柔らかくしたもので、合掌造りの屋根の下地構造材の結束に

使用されています。(このねそを柔らかくする作業のことを「ねそを練る」と言い、この作業が上手にできて一人前と言われていたそうです。)

『ヤマアカガエル』

この蛙は一風変わった繁殖行動をします。ねいの里ではマンサクの咲きだす頃、水生庭園の池から蛙の合唱が聞こえてくるようになります。カジカガエルの鳴き声に似たきれいな鳴き声は、繁殖のために集まったヤマアカガエルの雄が雌を呼ぶための合唱です。この鳴き声に誘われるかのように残雪の上を池へ向かうヤマアカガエルの姿を見ることができます。繁殖行動が終わると、暖かい春が来るまでもう一度寝るのだそうです。

この蛙が水辺に来るのは繁殖のときだけ。普段は周辺の林の中で生活しています。このふくろう通信が届く頃には大きくなったオタマジャクシが元気に泳ぎ回っていますよ。



(今年の産卵確認：2月25日)

『ホクリクサンショウウオ』

富山・石川両県のごく一部に生息し絶滅が危惧されている生き物です。元々ねいの里には棲んでいませんでした。小杉町東谷地内のゴルフ場造成地に棲んでいたものを保護するため、昭和60年から保護池を造り始めて昭和62年に生息地から卵を移植しました。

今では保護池や周辺の水辺を含め、毎年50~90個の卵のうを確認できるようになりました。例年、2月下旬に産卵を確認できますが、今年は少し遅れました。

このサンショウウオも水辺に来るのは繁殖期だけ。ヤマアカガエルと同じように普段は付近の林の中の落ち葉の下などで生活しており、滅多に見ることができません。



(今年の産卵確認：3月4日)

(1月21日) 冬の里山見つけ隊 & 自然塾の会カンジキハイク



十日前には大雪。今年はカンジキ歩きを楽しめる！と思いきや、その後の雨で一気に溶けて、またもや残念な思い。(その後はまた大雪。この時だけ雪が少なかったのです。)

後半はミニバーベキュー。各自が好みの食材を持ち寄り焚火を囲んでワイワイガヤガヤ！楽しいひと時でした。



吉住窯で焼いた自家製の炭がたくさんあります。炭焼き小屋の囲炉裏を使って楽しみたい方は、ねいの里にご相談ください。

(2月11日) 冬の生き物観察と動物の体を調べる



今回はイノシシを解体しながら動物の体の仕組みを観察し、筋肉の付き方や骨格の仕組みをしっかりと学びました。その後、猪鍋のジビエをおいしくいただきました。

(本当は解体した肉をジビエとして使いたいのですが、衛生上の問題があり購入したものを使用しています。)



希望者には解体の体験もしてもらいました。

手羽先の骨格標本作り
皆さん真剣なまなざしで取り組んでいます。
(手羽先のから揚げは出ませんよ)

(3月18日) ねいの里の春見つけ



暖かい春の一日、春を探して園内を散策しました。最初は春の香り当てクイズ。三種類の植物を容器に入れ、春の香りをかぎ分けます。

(容器の中にはコブシ、ヨモギ、セリが入っていました。コブシはクロモジと区別がつかないようでした。)

水辺にはたくさんのヤマアカガエルの卵塊があり、孵化して間もないオタマジャクシもたくさんいましたよ。



〈この日に見つけた春〉

カンアオイ (左上)、オオイヌノフグリ (左中)
ダンコウバイ (左下)、ショウジョウバカマ、
マルバマンサク、ホクリクサンショウウオの卵、
ヤマアカガエルの卵塊 (右上) と孵化したばかりの
オタマジャクシ (右下)、ニホントカゲ



平成 30年度「ねいの里」年間活動予定

(:ねいの里主催, :共催, :自然塾の会主催)

日時	定例会行事内容	担当部署	担当者
4月22日(日) 9:30~12:00	春の森でチャレンジ 新緑の里山で動植物の観察をするとともに、山菜クッキングを楽しむ。 (定員:30人、材料費:200円)	共催	ねいの里
5月3日(祝・木) 9:30~12:00	生き物調査隊「春の自然にふれあい隊」 ねいの里周辺の里山や田んぼを散策し、春の動植物の観察をします。 (対象:小学生以上、定員:20人)	ねいの里 (ジュニア支援)	ねいの里
9:30~12:00	自然塾の会・春の里山ハイキング 生き物調査隊と一緒にねいの里の園外へ出て、周辺の里山や田んぼを散策し、春の動植物とふれあいます。 (対象:自然塾の会会員、一般)	自然塾の会	石澤、坂田
5月6日(日) 7:00~8:30	早朝バードウォッチング 早朝のねいの里で、野鳥のさえずりと新緑を楽しみます。	ねいの里 日鳥連支部	ねいの里
5月13日(日) 8:00~12:00	愛鳥週間・探鳥の日 バードウォッチング 新緑の野鳥の園(古洞ダム周辺)でバードウォッチングを楽しみます。	ねいの里、県 日鳥連支部	ねいの里
5月27日(日) 9:00~12:30	親子で道草inねいの里:初夏の章「ネイチャーゲームと里山クイズ」 親子でネイチャーオリエンテーリングをしながら初夏の里山を楽しみます。 (対象:小学3年以上の親子、定員:15組)	自然塾の会	石澤、 坂田、藤堂
6月10日(日) 8:20~16:00	有峰・大多和峠付近の自然観察 (対象:自然塾の会会員) (集合場所:ねいの里に8:20 アルペン村に9:00、参加費:500円)	自然塾の会	石澤、 長谷川、松崎
6月16日(土) 6月23日(土) 17:00~21:00	ヘイケボタル観賞 ~竹細工とミニコンサートも楽しもう~ 竹細工やミニコンサートの後、ヘイケボタルの幻想的な光を観賞します。 (1回目:16日、2回目:23日)	ねいの里	ねいの里
6月30日、7月14日 7月21日、22日	ジュニアナチュラリスト養成講座 (ねいの里) ジュニアナチュラリスト養成講座 (有峰1泊)		
7月27日(金) 7月28日(土) 9:30~15:30	夏休み自由研究支援隊 自由研究の相談を受け、調査内容やまとめ方の指導を行います。 (対象:小学校3年以上、定員:どちらか1日に参加、1日当たり5人)	ねいの里	ねいの里
8月5日(日) 9:30~12:00	生き物調査隊「トンボの調査と標本作り隊」 ねいの里のトンボを観察し、採取したトンボの標本作りを体験します。 (対象:小・中学生、定員:20人)	ねいの里 (ジュニア支援)	ねいの里
8月25日(土) 9:30~12:00	水辺の生き物を観察 ~外来生物について考える~ 水辺の生き物を観察しながら、ウシガエル等の外来生物の駆除をします。 また、食用になる外来生物の試食をします。 (定員30人、参加費:200円)	ねいの里	ねいの里
9月9日(日) 8:00~17:00	有峰の自然を探る「アサギマダラ調べ隊」 有峰の雄大な自然の中でアサギマダラのマーキング調査を行います。 (定員:20人、ジュニア優先)	ねいの里 (ジュニア支援)	ねいの里
10月7日(日) 9:30~12:00	キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ 園内でキノコを採取し、講師によるキノコの鑑定を行います。 また、キノコ鍋の試食も行います。 (キノコ鍋の試食:300食、材料費:200円/1食)	共催	ねいの里
11/4日(日) 9:30~12:00	里山クイズと宝探し 親子を対象に里山クイズと宝探しオリエンテーリングを行う。 (対象:小学生以上、定員:30人)	共催	石澤、坂田 平野(妙)、野澤
11月18日(日) 9:30~12:30	蔓植物の観察会(クリスマスリース用輪っか作り) 蔓植物の観察をしながら蔓を採取し、リース用輪っかを作ります。	自然塾の会	松崎
12月9日(日) 9:30~12:00	クリスマスリース作り 持ち寄った材料でクリスマスリースを作ります。 (定員:30組、材料費:200円)	自然塾の会	平野(康)、 平野(妙)、野澤
1月4日(金)~ 6日(日) 9:00~17:00 4日は13:00~	春の七草頒布と正月遊び ねいの里や周辺で集めた春の七草の頒布をします。 また、昔の懐かしい遊びも体験できます。 (200セット、一人2セットまで、200円/1セット)	共催	ねいの里
1月27日(日) 9:30~12:00	カンジキハイクと水鳥の観察 野鳥の園でカンジキハイクをしながら、冬鳥の観察をする。 (対象:自然塾の会会員、小学生以上の一般)	自然塾の会	長谷川、松崎
2月11日(祝・月) 9:00~12:00	動物の体を調べ、ジビエ料理を楽しむ シカやイノシシの体の構造の観察や、手羽先の骨格標本作りを体験した後、ジビエ料理を楽しみます。 (ジビエ試食:30食、材料費:200円/1食)、(骨格標本の定員:10組)	共催	ねいの里
12:30~14:00	自然塾の会運営委員会	自然塾の会	
3月17日(日) 9:30~12:00	ねいの里の春見つけ 園内を散策し、早春の息吹を感じる花やカエルの卵などを観察します。	ねいの里	ねいの里
12:30~14:00	自然塾の会総会	自然塾の会	

ねいの里 これからの行事案内

- 4月22日(日)「春の森でチャレンジ」
9:30～12:00 集合場所:ねいの里
新緑の里山で動植物の観察と、山菜クッキングを楽しみます。
(定員:30名、材料費:200円)
- 5月3日(日)生き物調査隊「春の自然にふれあい隊」
9:30～12:00 集合場所:ねいの里
ねいの里周辺の里山や田んぼを散策し、春の動植物を観察します。
(対象:小学生以上、定員:20名)
- 5月3日(日)「自然塾の会・春の里山ハイキング」
9:30～12:00 集合場所:ねいの里
生き物調査隊と一緒にねいの里の園外へ出て、
周辺の里山や田んぼで春の動植物を観察します。
(対象:自然塾の会会員、一般)
- 5月6日(日)「早朝バードウォッチング」
7:00～8:30 集合場所:ねいの里
早朝のねいの里で、野鳥のさえずりと新緑を楽しみます。
- 5月13日(日)「愛鳥週間・探鳥の日バードウォッチング」
8:00～12:00 集合場所:古洞の池ダムサイト
新緑の野鳥の園でバードウォッチングを楽しみます。
- 5月27日(日)親子で道草・初夏の章
「ネイチャーゲームと里山クイズ」
9:00～12:30 集合場所:ねいの里
親子でネイチャーオリエンテーリングをしながら、
初夏の里山を楽しみます。
(対象:親子、定員:15組)
- 6月10日(日)「有峰・大多和峠付近の自然観察」
8:20～16:00 (対象:自然塾の会会員、参加費:500円)
- 6月16日(土)「ヘイケボタル観賞」1回目
23日(土)「ヘイケボタル観賞」2回目
17:00～21:00 集合場所:ねいの里
竹細工やミニコンサートの後、ヘイケボタルの観賞をします。



自然塾の会の皆様へ!

5月27日「ネイチャーゲームと里山クイズ」に協力していただける方を募集しています。(スタッフが足りません。)

- 5/26(土) 事前打合せ
(13:30～15:30)
- 5/27(日) 行事当日
(8:00～13:00)

(連絡はねいの里 松崎まで)

***** (行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。) *****
受付開始は、行事实施の約1ヵ月前からになります。

企画展

- 4月 1日～5月 21日 日本鳥類保護連盟県支部写真展
- 5月 24日～6月 29日 愛鳥ポスター展
- 6月 30日～8月 1日 富山県自然保護協会環境写真展

○「ねいの里自然塾の会」会員の駐車場利用について

会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用します。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 富永 宣宏
〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1
Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>